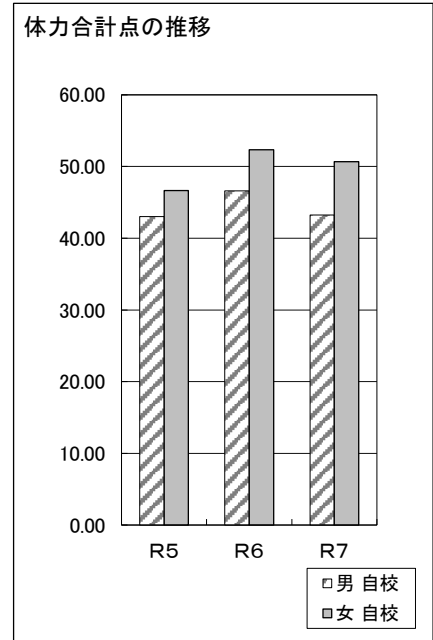
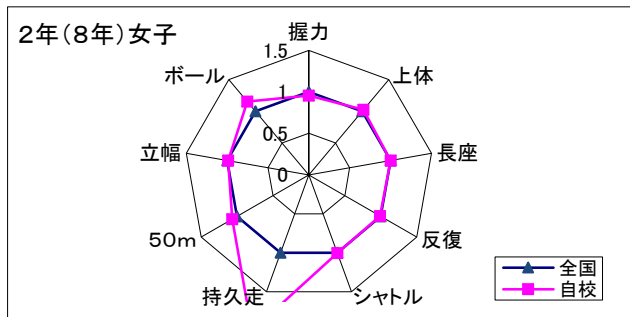
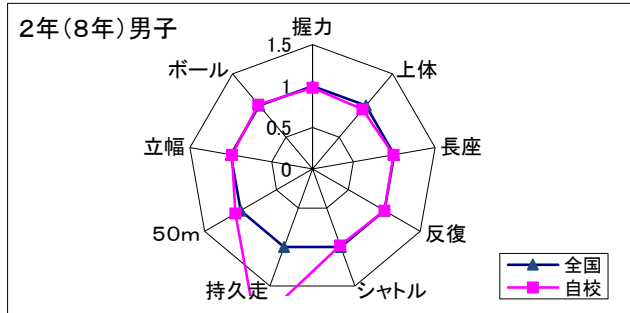


学校名	中16 昭和中学校
-----	-----------

1 自校の実技結果と全国平均との比較

学年	性別		R7平均値									体力合計点		
			握力 (kg)	上体 (回)	長座 (cm)	反復 (点)	シヤトル (回)	持久走 (秒)	50m (秒)	立幅 (cm)	ボール (m)	R5	R6	R7
2年	男	全国	28.91	25.99	44.98	51.63	78.59	410.24	8.00	197.50	20.66	41.18	41.69	42.06
		自校	28.33	24.40	44.61	51.68	77.05		7.42	194.63	20.95	43.04	46.59	43.24
		比較	△	△	△	○	△		○	△	○	○	○	○
	女	全国	23.12	21.62	46.97	45.77	50.44	310.35	8.97	166.39	12.36	47.08	47.22	47.46
		自校	22.09	22.14	46.94	45.39	50.63		8.37	164.38	14.27	46.64	52.32	50.69
		比較	△	○	△	△	○		○	△	○	△	○	○

※全国平均以上の種目…○ 全国平均未満の種目…△



2 重点種目の結果についての分析

呉市の重点種目	中学校区の重点種目 ※義務教育学校は、自校の重点種目	自校の重点種目 ※義務教育学校は、後期課程の重点種目
50m走	長座体前屈	20mシヤトルラン
<p>〈成果と課題〉</p> <ul style="list-style-type: none"> 前年度と比較すると男女ともに記録が伸びており、全国平均を上回った。 陸上競技(短距離走・リレー)の指導において、腕振りと脚の動きを調和させた全身の動きに課題があり、改善に向けた取組を行う。 	<p>〈成果と課題〉</p> <ul style="list-style-type: none"> 前年度と平均値を比較すると、男子が1.72cm女子が0.63cm下回っており、男女ともに全国平均を下回っている。 中学校区で共通認識のもとに体育分野の授業の準備運動でストレッチ運動等の柔軟運動を継続して行う。 	<p>〈成果と課題〉</p> <ul style="list-style-type: none"> 前年度と平均値を比較すると、男子は0.31回下回り、女子は0.50回上回っており、男子は全国平均を下回り、女子は全国平均を上回っている。 学校全体で、マラソン大会に向けての取組を通して全身持久力を高めるトレーニングを行う。

3 生徒質問紙調査の結果及び分析

運動やスポーツをすることが好きな生徒の割合		朝食を毎日食べる生徒の割合		1週間の総運動時間が60分以上の生徒の割合				
男子	全国	90.9	男子	全国	82.0	男子	全国	90.2
	自校	93.0		自校	93.0		自校	95.0
女子	全国	77.2	女子	全国	74.6	女子	全国	78.3
	自校	85.7		自校	79.2		自校	89.1
<p>〈成果と課題〉</p> <ul style="list-style-type: none"> 男女ともに全国平均を上回った。 体育の授業の中で、運動が得意な生徒も苦手な生徒も楽しめるようなルールの工夫等を行っているためであると考えられる。今後も継続的に取組を実施し、誰もが運動を楽しめる環境づくりを行う。 			<p>〈成果と課題〉</p> <ul style="list-style-type: none"> 男女ともに全国平均を上回った。 栄養教諭による食育の授業等で朝食を含む食事の大切さを学んでいることが数値の向上につながった。今後も続けていき、基本的な生活リズムの確立を呼びかける。 			<p>〈成果と課題〉</p> <ul style="list-style-type: none"> 男女ともに全国平均を上回った。 1週間の運動時間が0分の生徒が男子4人、女子7人いた。 家庭との連携を強めながら、生徒の運動時間の確保に努めていく必要がある。 		